

社団法人 諫早市シルバー人材センター

設 立 趣 意 書

本格的な高齢化社会に対応して、高年齢者退職者の生きがいのある安定した生活を確保するための福祉施策も推進されているが、近年働くことをとおして、自らの生きがいの充実や社会参加を希望する高年齢退職者が増加しております。

こうした高齢化社会に備え、高年齢退職者の生きがい対策として新しい構想の基に自らの手で生きがいを実現していくことを目的とした「社団法人諫早市シルバー人材センター」を、設立しようとするものであります。

これは、本格的な職業生活から直ちに引退生活に入るのではなく、相当期間社会とかかわりあいを持ち、高年齢退職者の経験や能力を活用することによって社会に参加し、自らの生きがいの高揚を図るとともに、地域社会づくりに寄与するものであります。

従って、高年齢退職者の就業に関する情報の収集、提供、調査、研究及び就業の相談などを行ない、高年齢退職者に適した就業の機会を開拓、確保などを主な事業といたします。

関係各位の絶大なご支援を得て本事業が着実に進展し、高年齢退職者の生きがいがますます充実されますことを念願するものであります。

昭和61年 6月27日

社団法人
諫早市シルバー人材センター設立発起人会

代 表 岩 永 正 之

橋本 渡 、 高柳 繁 、 西原 貞務 、 古場 満
土橋 ユキエ 、 松尾 精喜 、 兼松 一郎